

       まのっこ展がはじまります       

1 学期から、さまざまな素材に触れて遊んだり、いろいろな絵をかいたり、身近な素材でつくったり、つくったもので遊んだりしてきました。子どもたちが遊びながらつくったり、イメージを広げながらかいたりした作品にふれて、子どもたちの姿や思い、成長に思いを馳せてみてくださいね。

ぜひ、子どもたちから直接、作品についてのお話を聞いてください。見るだけでは分からない思いに、我が子をより愛おしく思えるのではないのでしょうか。

絵の具大好き！早くかきたい！



これまで、さまざまな題材で絵をかいてきました。「夏野菜」や「おいも」「大型バス」など経験したことを元にかいた絵。絵本を読んでイメージしたことを表現した絵。

保育室に準備された絵の具を見付けると「今日って、絵かくの？何の絵？」と朝からわくわくする姿や、画板を準備して待っている間に「早くかきたい〜！」と待ちきれない様子も見られました。何度も描画活動を続けるうちに、画材の使い方が上手になり、丁寧さも見られるようになりました。かき終わると、「これはな、〇〇で〜」「この子は、△△してるねん」など、自分の中のストーリーをたくさん話してくれますよ。

【画材いろいろ】パス…素朴な線描に最適！子どもらしい線がとても素敵です。

絵の具…ダイナミックにかける！色が混ざることが面白く、子どもは大好き！

**コンテ**…色を塗ってこすると、ぼかしがかかって雰囲気が柔らかくなります。

つくりたい！遊びたい！



空き箱や木片、粘土、布、綿、自然物などを使って、いろいろなものをつくり、遊んでできました。紙粘土はペンで色を付けて混ぜたら色が変わる、箱は組み合わせたらいろいろつくれる、木片はボンドでないとくっつかない、この紐は切りにくい…など、素材の違いや接着材料の使い方などに気が付くようになりました。

友達の存在も大きく、誰かがつくったものを見て、自分もつくろうとしたり、同じものができると一緒につくったもので遊んだりしています。とはいえ、全く同じものはなく、それぞれがオリジナリティーを出してくるので、いつも驚かされます。

また、「どうやったらうまく くつつくか」…と考えたり、「もっとこうしたいけれど、どうしよう」と悩んだりする姿も見られました。

材料にもこだわり、「この形のがほしいの」「同じ長さを探してる」「これって、〇〇みたい！使いたい！」などじっくり選ぶ姿も出てきましたよ。



何つくってるの？

ねこちゃん!!



お互いの様子を見合い、「それ可愛いね!」など認め合いながらつくっています。



これ見て!面白い形!  
何かに使えそう...

うーん、何かないかな？